

2013 年度 大阪健康福祉短期大学附属福祉実践研究センター

登校拒否・不登校支援の現状とこれから ～教育・福祉両面からのアプローチを考える～

参加費無料。
お気軽に、お越し
ください。



中原大介 氏

講座では、大きく4つに分けて話をしたいと思います。

ひとつは、登校拒否・不登校に関して定義や現状を統計資料などに基づきながら説明し、理解を深めたいと思います。

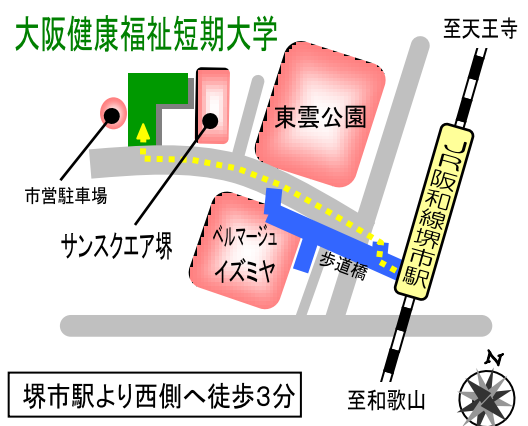
2つ目は、日本における登校拒否・不登校の歴史を簡単に振り返ります。1960年代の「学校恐怖症」から始まり、1983年の学校不適応対策調査報告や、2003年の不登校問題に関する調査研究協力者会議の内容などから今日の課題を考えます。

3つ目には、現在行われている登校拒否・不登校に関する支援について、学校教育現場で実施されている支援や福祉の視点から紹介します。

最後に、登校拒否・不登校からひきこもりに至るケースについても、そのキャリア支援の実際について紹介します。

私たち市民一人ひとりが何を学び、何を知らなければならないのか、理解と共感を深めたいと思います。

講 師：福山平成大学 准教授 中原大介氏
日 時：平成 25 年 6 月 15 日(土)
14:00～(お話 60 分と質疑)
会 場：大阪健康福祉短期大学
3号館 310 教室
参加費 無料(予約も不要です)



主 催：大阪健康福祉短期大学附属福祉実践研究センター

後 援：堺市／堺市教育委員会／堺市社会福祉協議会

お問い合わせ ☎ 072-226-6625 (事務局：川口・代田)